

奈良県立地方独立行政法人評価委員会 委員評価 集計表

参考資料 1

I 患者にとって最適な医療の提供

中項目	取組項目	病院機構 自己評価	新川 委員長	飯干 委員	浮舟 委員	平井 委員	上野 委員	評価 委員会
1 全職員が一体となって中期目標を達成すること	(1) 中期目標の達成に向けて、全職員が一体となって取り組む組織文化を醸成する	A	B	B	B	B	B	B
2 患者が満足する医療サービスの提供	(1) ホスピタリティマインドの向上を図る	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 患者に対する適切な医療情報の提供							
	(3) 患者が治療に専念できる環境を充実させる							
3 断らない救急の実現	(1) 受入体制の構築	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 人材の確保、養成							
	(3) 院内後方支援・連携体制の整備							
4 質の高いがん医療	(1) 手術療法、放射線療法、化学療法などのがんの集学的治療の提供	A	A	A	A	A	A	A
	(2) 早期がんだけでなく他病院では診ることができない進行がんにも対応							
	(3) 地域がん診療連携拠点としての機能の発揮							
	(4) 人材の確保、養成							
5 周産期医療体制の強化	(1) 24時間365日のハイリスク妊産婦及び新生児の搬送受入を可能とする体制の強化	S	S	S	S	S	A	S
	(2) 西和医療センターにおける産科の再開							
6 小児医療体制の整備	(1) 小児救急機能の強化	A	A	A	A	A	A	A
	(2) 人材の確保、育成							
	(3) 地域の他病院との連携を強化する							
7 リハビリテーション機能の充実	(1) 急性期については、総合医療センター・西和医療センターにおいて、回復期にかけては総合リハビリテーションセンターにおいて役割を担当	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 発達障害児に対する感覚統合療法の充実							
	(3) 障害児(者)に対する外科的治療の充実							
8 高齢者を対象とした医療体制の整備	(1) 【運動器】法人内の病院における役割分担	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 【糖尿病】チーム医療の活動強化							
	(3) 【糖尿病】人材の確保、養成							
	(4) 【糖尿病】地域の医療機関へのサポート							
9 医療安全・院内感染の防止	(1) 法人における医療安全管理体制の確立	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 3病院合同の事例検討発表会の実施							
10 新病院整備の推進	(1) 新総合医療センターの整備	B	B	A	B	B	A	B
	(2) 新西和医療センターの整備等							
	(3) 看護専門学校統合校の整備							
	(4) 3病院共通の電子カルテシステム整備							

大項目 I 中項目数 10	<ul style="list-style-type: none"> ・患者視点が日常に徹底されているか(新川委員) ・医療政策という観点では、問題なくできています。ただ、職員への浸透度の強化は、今後の課題。I-10の県の施策の影響のところはAとしました。(飯干委員) ・プロフェッショナルなマネジメントマネジャーを育て、全職員が一体となって目標達成への意識を高めていくことが必要だと思います。すぐには難しいことですが、大切なことだと思います。(浮舟委員) ・幹部クラスでの中期目標に向けた取り組みに対する理解や、対応は進んでいるが、それが末端までいきわたるにはもう少し努力が必要と考えます。(平井委員) ・I-5について、新生児ドクターカーは24時間体制が必要である。I-1については、幹部職員以外への周知について、改善が必要。(上野委員)
---------------	--

奈良県立地方独立行政法人評価委員会 委員評価 集計表

参考資料 1

Ⅱ 県民の健康維持への貢献

中項目	取組項目	病院機構 自己評価	新川 委員長	飯干 委員	浮舟 委員	平井 委員	上野 委員	評価 委員会
1 県内の医療機関との連携・協力体制の充実	(1) 地域医療支援病院としての機能強化	A	A	A	A	A	A	A
	(2) 退院調整会議の充実							
	(3) 地域包括支援センターとの連携強化							
2 県内の医療レベル向上に向けた支援	(1) 教育研修センターにおいて県内の医療機関に開放した研修の実施	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 県内の医療機関への施設・設備の開放							
3 災害医療体制の強化	(1) 災害対応体制の充実	A	A	A	A	A	A	A
	(2) 人材の育成							
	(3) 災害発生時における県との円滑な連携							
	(4) 新病院における感染症病床の整備、受入体制の構築							
4 県民への医療・健康情報の提供	(1) 臨床指標を含む情報の公開・発信	A	A	A	A	A	A	A
	(2) 広報担当者の配置							
	(3) 公開講座の実施							
5 県が実施する健康長寿のまちづくりへの支援	(1) 平松周辺地域でのまちづくりへの参画	B	C	A	A	B	A	B
	(2) 西和地域でのまちづくりへの参画							

大項目Ⅱ 中項目数 5	<ul style="list-style-type: none"> ・県施策との連携が真に進んでいるのか？(新川委員) ・計画通りかと。Ⅱ-5の県の施策のところはAとした(飯干委員) ・県民の貢献は、県立病院のミッションだと思います。常に意識をもって取り組むことが大切でし、リスクマネジメントへの意識が経営問題として重要です。健康カード等の取り組みは目標を見直す必要があるのでは(浮舟委員) ・各中項目について順調に成果を上げていると思われます(平井委員) ・Ⅱ-5 県との連動が必要なので、法人だけでは難しいのではないかと(上野委員)
-------------	--

Ⅲ 最高レベルの医の心と技をもった人材の確保、育成

中項目	取組項目	病院機構 自己評価	新川 委員長	飯干 委員	浮舟 委員	平井 委員	上野 委員	評価 委員会
1 最高レベルの医と心をもった人材の確保、育成	(1) ホスピタリティマインド醸成研修の実施	A	B	A	A	B	A	A
	(2) ワークライフバランスの実現							
2 最高レベルの医と技をもった人材の確保、育成	(1) 教育研修センターの設置と充実	A	A	A	A	A	A	A
	(2) 看護専門学校の教育内容、教育体制を充実する							

大項目Ⅲ 中項目数 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ドクター(MD)の評価・教育研修が欠落(新川委員) ・計画通りとしたら、職員への計画の浸透にも関係する医師人事評価制度の導入は急いで下さい(飯干委員) ・スタッフの研修が重要です。コメディカルスタッフも含め、変更させていくことが、スタッフひとり一人のキャリアパスにつながり、プロを育成していくこととなると思います(浮舟委員) ・中項目については成果がもう少し見える形にして頂けるとA評価になると考えています(平井委員)
-------------	---

Ⅳ 自立した経営

中項目	取組項目	病院機構 自己評価	新川 委員長	飯干 委員	浮舟 委員	平井 委員	上野 委員	評価 委員会
1 権限と責任を明確にしたガバナンス体制の確立	(1) 経営企画機能の強化	A	B	A	A	A	A	A
	(2) 中期計画・年次計画の適正な実施							
2 経営に対する責任感をもって業務改善に取り組む組織文化の醸成	(1) 組織アイデンティティ・ロイヤリティの確立	A	B	A	B	B	A	B
	(2) 法人に関する情報の発信・共有による経営参画意識の向上支援							
	(3) 成功を認め、讃える組織文化の形成							
3 医療制度等の変化への迅速・柔軟な対応と自立した財務運営	(1) 経常収支比率を高い水準で維持する	C	C	C	C	C	C	C
	(2) 内部留保を確保する							

大項目Ⅳ 中項目数 3	<ul style="list-style-type: none"> ・経営結果(財務・事業等)との関連でガバナンス、組織文化を考える視点が必要(新川委員) ・財務分析及び、今後の改善方法、他の計画と数値の関係性を明確にできるよう頑張ってください(飯干委員) ・部門別会計の充実をはかり、経営の圧縮、請求もれ等、初歩的ミスがあるとすればそれを改善し、年度収支の赤字をなくす努力をし、その上で地域貢献等、県立病院として必要な経費は県に要求しては(浮舟委員) ・Ⅳ-2につきましては、努力されてると思いますが、成果につながるのには次年度以降かと考え、B評価と致しました(平井委員)
-------------	--